



広報

まつだい 10

2002

No. 515

平成14年10月15日



“駅伝” 共に汗し、共に競う。 1本のタスキで結ばれる走者たち

スポーツの秋真っ盛り。第39回東頸城郡中学校駅伝競走大会スタート直後の様子。
青く澄んだ秋空の下、郡内6町村中学校の男女21チーム119人が熱戦を繰り広げました。

主な内容

- 市町村合併・十日町圏域を知ろう…②～③
- 長寿を祝う/千年町営住宅入居者募集…④～⑤
- 松代町の医療を支えて半世紀…⑥
- 米米フォーラム稲刈りフェスティバル…⑦
- 里創プラン通信/スポーツほか…⑧～⑨
- 東京発/松代の自然/わたしの主張…⑩～⑪
- 新委員さん/松代病院からお知らせ…⑫～⑬
- 文芸・お知らせ・町の行事予定…⑭～⑮

■松代町役場

〒942-1592 新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地 1
 TEL 02559-7-2220
 FAX 02559-7-2526・7-2300
 URL <http://www.echigo-matsudai.com/>

わたしたちの町だから
知って・学んで・考えて…市町村合併

十日町圏域を 知ろう! ③



総合学習の一環で市町村合併を取りあげ、他町村調査のため
関谷町長に質問する高橋良尚さん（松之山中）。
関谷町長は「合併は、皆さんのこれからの人生に大きく影響
することなので、住民本位でそして有意義になるよう、皆さん
も真剣に考えていただきたい」と答えました。

今日、市町村を取り巻く環境は大きく変化しています。介護保険・環境問題・国際交流、情報化政策、女性施策など、一つ一つの自治体では推進が困難な新たな課題が生じてきています。多様化する住民ニーズに対応するため、各種住民サービスの向上やきめ細かなサービスの提供など高度で専門的な取り組みが必要とされ、それらに対応するための機構づくりが必要となってきます。

例えば、小規模な市町村では、一人の職員が複数の事務を担当することとなり、これらのニーズや新たな課題に適切に対応できない場合も考えられます。そのため、社会情勢の変化や住民ニーズを迅速かつ的確に把握し、対応できる体制づくりを行うことが、住

民要望にマッチした行政運営を図る前提となると思われます。現在、松代町では、介護保険の認定審査会や、家庭ごみの収集・処理については、十日町市や川西町など圏域の市町村と連携して行っています。このように、行政に対するニーズも広域化しており、市町村の区域を超えたまちづくりや取り組みがますます進むと考えられます。

比べてみましょう

行政サービス

各市町村では、行政制度に様々な違いがあります。行政サービスや税金などは、住民の皆さんには身近で、特に関心のあることとされています。圏域6市町村の行政サービスを比較し、その相違点や課題を検討することは、今後の合併問題を考えるうえで重要です。そこで、今回は圏域各市町村の税金などの、住民の皆さんが負担を担う部分について比較してみました。

I 市町村税

項 目		松代町	十日町市	川西町	津南町	中里村	松之山町
市町村民税	個人	均 等 割	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円
		200万円以下	3%	3%	3%	3%	3%
		200超700万円	8%	8%	8%	8%	8%
	700万円超	10%	10%	10%	10%	10%	
	法人	均 等 割 ※	50,000円	50,000円	50,000円	55,000円	50,000円
法 人 税 割		12.3%	14.7%	13.2%	13.5%	13.5%	12.3%
固 定 資 産 税		1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
軽自動車税（軽貨物）		4,000円	4,000円	4,000円	4,000円	4,000円	4,000円
入湯税	日 帰 り	50円	なし	100円	100円	50円	100円
	宿 泊	150円				150円	150円
都 市 計 画 税		なし	あり	なし	なし	なし	なし

※法人税均等割は、資本金1,000万円以下、従業員数50人以下（9号法人）の法人です。

①市町村民税個人については、6市町村同様の課税です。ただし、合併したとすると、人口が5万人以上となるため、標準税率に従い均等割額が2,500円となり500円増となります。

②固定資産税、軽自動車税は、標準税率による同様の課税。

③十日町市は、都市計画区域を定めているので、都市計画税の課税をしています。

II 固定資産税の不均一課税・課税免除の状況

市町村名	不均一課税	課税免除				減免				
	国観	工場誘致条例	集会所公民館	公益・直接使用	その他	生活保護	生活困窮	災害	公益直接使用	必要と認められたもの
松代町		○	○	○	○	○		○	○	
十日町市		○	○	○	○	○	○	○		○
川西町		○	○		○		○	○		
津南町		○	○		○	△	△	△	△	○
中里村		○	○			○		○		
松之山町	○	○	○	○	○	○		○	○	

※税の減免又は免除とは、いったん発生した納税義務の一部を軽減(一部免税)、又はその全部を免除(全部免税)することを指します。
 ※「△」については、「町長が必要と認めるもの」です。

III 国民健康保険税(料)

市町村名	課税方式	医療分税率(H14)				平均金額		加入状況(H14.8月末現在)		
		所得割(%)	資産割(%)	均等割(円)	平均割(円)	一人当たり(円)	一世帯当たり(円)	世帯数	被保険者数(人)	一世帯当たり(人)
松代町	税	6.0	31.0	20,000	20,500	54,390	118,979	944	2,065	2.19
十日町市	料	5.91	27.93	23,000	20,500	67,300	149,940	7,326	16,245	2.22
川西町	税	5.54	35.7	25,000	24,000	65,493	147,058	1,361	3,056	2.25
津南町	料	4.47	28.41	20,950	20,810	53,249	124,991	2,436	5,718	2.35
中里村	税	6.0	29.0	27,500	31,000	68,049	178,159	967	2,525	2.61
松之山町	税	6.5	48.0	22,000	23,500	60,727	117,002	682	1,314	1.93

国民健康保険税(料)は、各市町村の特別会計で管理され、その財政事情により賦課の率(額)は異なっています。
 保険税(料)は、医療分のほかに介護分があり、40歳から64歳までの人に加算されて、一緒に徴収されます。(介護分については次月号で紹介)

市町村名	軽減世帯の状況(賦課期日現在)		
	7割軽減	5割軽減	2割軽減
松代町	43.9%	6.8%	9.2%
十日町市	23.0%	5.2%	9.3%
川西町	27.5%	5.2%	8.4%
津南町	31.7%	4.7%	9.7%
中里村	25.8%	6.7%	7.2%
松之山町	43.7%	5.5%	10.1%

軽減世帯の状況では、当町の7割軽減世帯の割合が43.9%、5割軽減世帯が6.8%と他市町村と比べ割合が高く、このことが国民健康保険税の平均金額1人当たり54,390円となって、6市町村内では一番安い負担額となっています。

国民健康保険税は加入者の負担能力に応じた納付額となるようなくみがあり、7割軽減とは所得金額の低い世帯の国民健康保険税の税額を7割軽減することです。この軽減した額は国、県及び町が負担して国民健康保険特別会計の財政基盤を安定させています。

今回は、介護保険や水道、下水道料金、その他の行政サービスについてお知らせします。

一般住民代表は、地区ごとに選ばれることになっており、女性委員6名を含んで選出されます。今後、選出された委員は、町長の諮問に応じ、合併のあり方や町の将来像について検討を進めていくこととなります。

9月議会において、松代町市町村合併審議会の設置が議決されました。
 この審議会は、合併に関し調査・審議を行うことを目的に、一般住民の代表12名と議会や委員会の代表など合計21名(町議会議員選挙後は20名)の委員で組織されます。

**松代町市町村
合併審議会
を設置**

長寿を祝う



米寿のお祝い、山岸昌幸さん（室野）

金婚（50年）
21組

関谷 末治・歌子（松代）
中村 元平・テイ（"）
鈴木 定雄・愛子（"）

市川平三郎・マサ（"）
高橋 政二・初枝（小荒戸）

小堀 正司・トラオ（蓬平）
柳 和三郎・良枝（大伏）

石田 兼吉・己代榮（"）
若月 榮吉・典子（"）

山本 貞策・エキ（"）
山岸 保榮・菊枝（寺山）

井上 勇・シズエ（"）
武田 孫一郎・静子（名平）

小堀 子之松・リツ子（蒲生）
小堀 和正・タカノ（儀明）

小堀 薫・ミツ子（"）
佐藤 和四・ミヨ子（室野）

佐藤 直作・ミヨ子（"）
齋木 照次・百枝（"）

高橋 八十八・好枝（福島）
高橋 好文・タミ子（"）



金婚のお祝い、昭和27年ご結婚の高橋政二さん、初枝さん夫婦

ダイヤモンド婚を迎えられた関谷武市さんご夫妻にお聞きしました。

昭和17年、武市さんが二十歳のときに、同じ菅刈集落で近所だったミツコさんと結ばれました。その後間もなく、武市さんは戦地へ。

終戦後、武市さんが戻られたとき、お母さんとミツコさん、そして小学校1年生になった娘さんが出迎えてくれたそうです。

こうしてお二人で元気にダイヤモンド婚を迎えることに武市さんは「運がイカッタアだの」。そして、ミツコさんは「ああ、イヤな



ダイヤモンド婚の関谷武市さん、ミツコさん夫婦

ことはみんな忘れた」と二人でしみじみと顔を見合わせていました。

80歳を越えられた二人。今年も、田んぼ約30㌧を耕作し、昨年までは松代の特産作物『シシトウ』を150本（約2㌧）を栽培していた、現役農家です。

現在は、「集落に来る人を花で迎えたい」と、サルビアの花を種から生育し、老人会の皆さんと集落入り口の道路沿いに、サルビアの花を飾り並べるため励んでいます。

元気の秘けつについてお聞きすると、「ニンニクのしょうゆ漬けを毎日食べてるすけかな」と答えられました。そして、「自分なりの『生きがい・やりがい』を見つけたことだ」と微笑んでいました。

今年から「老人の日」...

昨年6月の法改正により、本年度から9月15日を「老人の日」とし、この日から一週間を「老人週間」とすることとなりました。その趣旨は今までと変わらず「国民の間に広く老人の福祉についての関心と理解を深め、老人に対し白らの生活の向上に努める意欲をうながす」となっています。

また、来年からは9月15日と定められていた老人の日は、9月の第三月曜日になります。

ダイヤモンド婚（50年）

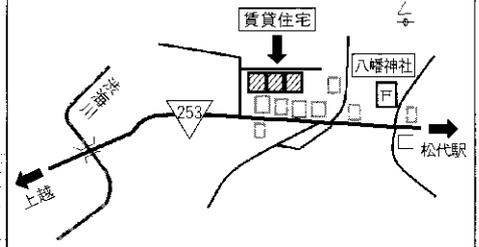
1組

関谷 武市・ミツコ（菅刈）

人に優しい、環境に優しい、快適住宅 松代町定住促進賃貸住宅（千年） 入居者募集中！

（12月1日から入居できます）

住宅所在地：松代町大字千年461番地1



松代町定住促進賃貸住宅の愛称を募集

町では、この住宅及び住宅団地がみなさんから親しみをもっていただくために、愛称を募集します。

【募集方法】

「住宅（及び住宅団地）の愛称」と、応募者の住所、氏名、年齢、電話番号、性別を記入のうえ、官製はがきまたはファックス（FAX 7-2526）でご応募ください。

【応募締め切り】10月31日（木）

採用させていただいた方には芝峠温泉入浴券を進呈します。

【応募・問い合わせ先】松代町役場建設課

TEL：7-2220 FAX：7-2526

住宅見学会を開催

11月7日（木）・8日（金）

午前10時～午後5時まで

（直接住宅へおこしてください）

オール電化（IHクッキングヒーター・電気温水器など）・**バリアフリー**（手すり、段差など）だから
居住環境の良好な住宅として、

お子さんからお年寄りまで「安全・安心」の暮らしやすい理想の住宅です。

【募集要項】

【募集戸数】 12戸 4戸建×3棟

【入居者の資格】

- ① 当該住宅の所在地に住所を移転すること
- ② 納期の到来している市町村民税等を完納している者
- ③ 現に同居し、又は同居しようとする親族（婚姻の届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者その他婚姻の予定者を含む）があること。

【家賃】 1ヶ月 50,000円

【敷金】 3ヶ月分（150,000円）

【申込みに必要な書類】

- ① 松代町定住促進賃貸住宅入居申込書（役場建設課に用意してあります。）
- ② 住民票の写し（入居者及び同居親族）
- ③ 所得・課税・扶養証明書（平成13年分の所得）

【申込み期間】

10月31日（木曜日）まで

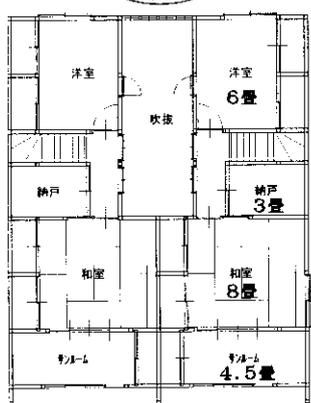
【入居者の選考方法】

入居資格審査後、申込者が募集戸数を超えた場合抽選により入居者を決定します。

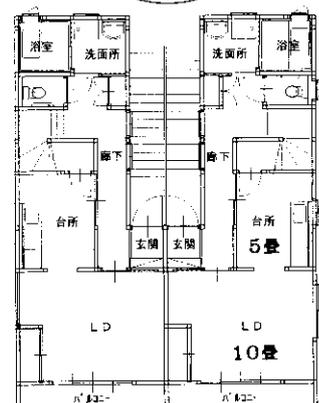
【申し込み・問い合わせ先】

松代町役場建設課 電話7-2220

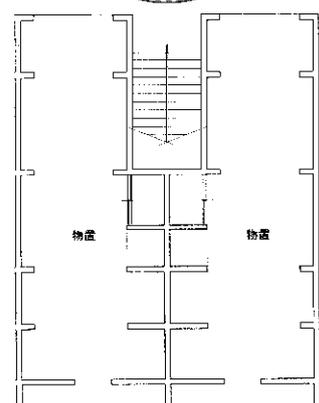
3階



2階



1階



住宅平面図

（二世帯分を表示）

松代町の医療を支えて半世紀

今年3月31日をもって閉院された大正医院 院長・関谷力さんに、その功績をたたえて町から感謝状が贈られました。



「誠の心をもって患者の友となれ」。昭和27年、大正医院再開以来、兄関谷甲子夫医師（平成13年9月逝去）と弟力医師の二人は、いつもこの言葉を心に、患者さんへの診察にあたっていたということだ。

大正医院は、大正5年7月に、ご兄弟の父故・関谷赫治医師が、現在地において四間半―八間の萱葺の家屋で開業したのが始まりでした。

そのころの松代村人口約6300人。現在の総合センター付近で開業していた故・井上庄吉医師の後を継ぐように、赫治さんは赤痢や結核などの村を襲う伝染

病から腰痛や変形性関節症といった「農村病」を患う人まで、孤軍奮闘しながら、多くの村民の命を救ってきました。

また、村民の意識が薄かった保健衛生思想の普及や向上に努め、村の保健医療の礎を築いたといわれています。

しかし、昭和18年6月、52歳で赫治さんが急逝。やむなく大正医院は一時閉院となりました。

その後、昭和27年に、いち早く故郷に帰った力さんが大正医院を再開。看護婦も事務員もいない、ただ父が残してくれた萱葺家屋の一棟で、ひとり昼夜を問わ

ず患者の診察にあたっていました。

昭和31年7月、当時、県立十日町病院において診療に励む、甲子夫さんとの連携のもとに、大正医院の旧建物を取り壊しての全面改築を行い、同年11月患者収容数19床の近代的医院が完成しました。そして、甲子夫さんを院長に迎え、兄弟二人三脚で医業を営む、新生「大正医院」が誕生しました。

☆☆☆

「医者はね、正当な理由なくして、患者の診療の求めを断れないんですよ」。強固なまでの使命感を抱え、この山間・豪雪地で、そして未開の交通事情のなかで労苦をいとわず、医業に尽くされました。病に伏せ心身ともに衰弱しているとき、先生の顔を見られるのが、何より薬だで「多くの人はそんな安堵感に癒されたと思います」。

☆☆☆

松代の保健医療を支えてきた大正医院。その功績は計り知れないものがあります。

す。特に、健康診断や成人病対策及び小・中・高校の校医と保育園の園医業務、そして昭和56年からの室野診療所での診察を行うなど、町の保健行政に多大の貢献をなし、今日の長寿社会を築き上げる原動力となってきました。

医療功労で、お二人ともへき地医療功労賞をはじめさまざま表彰を受け、力さんは平成7年春の叙勲で勲五等双光旭日章を、甲子夫さんは昨年に勲五等瑞宝章を受章されています。

また、甲子夫さんは、町の文化・体育協会会長。力さんは昭和53年から松代町教育委員（同60年からは教育委員長として、学校教育・社会教育の分野においても活躍されました）。

☆☆☆

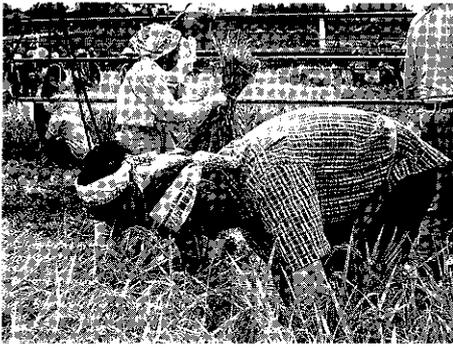
「松代が好きなんです。ずっと



と、町のために働けて幸せでした」力さんは五十年を振り返ります。「重い背の荷物を降ろしたようです」走り続けた五十年間。昭和30年の結婚以来、土曜の午後から日曜の夜までのせいぜい一泊旅行しか出かけられなかったといえます。

「元氣になられたら、来年は北海道に連れて行ってください」奥さんのノブさんが初めてねだる夫力さんへの願い事です。

長い間、ありがとうございます。そして、これからも健在で、町の保健医療発展のために、ご進言いただくことを願います。



駐日外交官や小学生などが稲作体験を通じて地球環境と国際協力について考える「2002地球環境米米フォーラム」が9月21日、22日の2日間、十日町広域圏域六市町村を会場に開催されました。

高円宮憲仁親王殿下の提唱で行われている「地球環境米米フォーラム」。今回も、春の「田植えフェスティバル」と同様に62カ国の外交官関係者が訪れ、地元でホームステイを受け入れたホストファミリー、そして小学生たち合わせて約1500人が、中里村の稲刈り会場で春に植えた稲を刈り取りました。



2002地球環境米米フォーラム
in 越後妻有
稲刈りフェスティバル



各国外交官とホストファミリーのみなさん



孟地小、松代小の児童も参加



奴奈川小の児童たちによる稲刈り



「ご下賜米稲刈り」

9月30日には、まつだいな駅南側の棚田で、今年5月に奴奈川小学校の児童たちが植えた、ご下賜米の稲刈りが行われました。

今回で4回目となるこのフォーラム。来年は山口県北長門地域で開催されます。

第2回大地の芸術祭 宣伝用年賀はがき発売

「第2回大地の芸術祭」宣伝用の年賀はがきを発売します。裏面に大地の芸術祭の宣伝と雪国農耕文化村センターのイメージ図が印刷されています。発売枚数は45,000枚で1枚50円です。年賀はがきは町内各郵便局及び松代町役場（3階企画振興課）に置いてあります。また、東京松代会のみなさんをはじめ、町外にお住まいの方にもお送りいたしますので、ご希望の

方はお申し込みください。申込先 松代町役場企画振興課
(TEL 02559 7-2220)



松代ステージ正式名称 「雪国農耕文化村センター」に決定

来年行われる「第2回大地の芸術祭」に向けて松代駅南に建設中の松代ステージの名称について、皆さんからご応募いただ

きありがとうございました。それをもとに、9月9日に里創プラン推進協議会で審議していただきました。その結果、仮称だった「雪国農耕文化村センター」が正式名称に決定いたしました。

なお、愛称につきましては建物の建設が進み、ある程度形や内容が見えるようになった時点で決定することにいたしましたので、そちらも楽しみにお待ちください。

十日町ステージ

「越後妻有交流館」での

楽市楽座(仮称)定期市

出店希望者募集

十日町市では、来年7月(予定)から「越後妻有交流館」の回廊廊にて開催を計画している定期市の出店希望者を募集します。

【開催形態】

フリーマーケット形態の定期市

【開催日時】

4月(平成15年は7月予定)から11月の第2・4日曜日
午前10時～午後4時

【使用条件】

①店舗面積1区画:6㎡
※1出店者2区画まで使用可。

②出店料(予定)

1区画:1,000円/日
(その他、照明以外の電気・水道・下水道使用の場合:各500円)

③臨時食品営業許可の申請及び店舗の設置等は出展者が行つてく

ださい。

【問い合わせ・申込み方法】

十日町ステージ準備室(クロス10・4階)TEL 0257 5713111内線597(10月31日(木)までに所定の申請書を、提出してください。用紙は、十日町ステージ準備室にあります。



ジョセップ・M・マルティンさんのプロジェクト

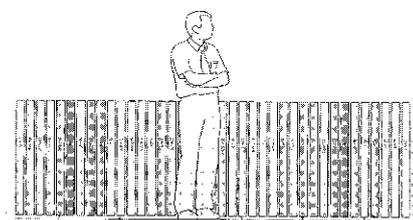
家族一人一人の写真撮影と玄関でのビデオ撮影を行いました。取材の合間には、昔の話や習わしを聞かせてもらい、楽しく充実した時間を過ごすことができました。

マルティンさんは、「オイシイネ」と気にいり、松代のお米と野菜を毎日食べていました。

マルティンさんが集落を訪問するのは今回だけが、今後はこへび隊が訪ねて行く予定です。まだ訪ねていない集落に、私達が行った時はよろしくおねがいします。

(こへび隊・松本勇馬)

今回は8月末に行われたジョセップ・M・マルティンさん(スペイン)の活動の報告です。
マルティンさんは前回の芸術祭では犬伏バス停を作品にしました。来年は、「松代の人々の博物館」をテーマに、雪国農耕文化村センターの回廊に、約1400本のカラーバーと映像作品を展示します。カラーバーは松代町の全世帯の屋号が1軒ごとに書かれます。映像作品では松代町の全住民が登場する予定です。
今回の来日では8月に約一週間滞在し、こへび隊と筋平・峠・海老・犬伏集落の80軒以上の世帯を訪ね、



カラーバーイメージ図

〔第24回東頸城郡中学校新人陸上競技大会〕

陸上競技（9月17日上越市営陸上競技場）

〔男子〕◆1年1000m

④秋山広志◆共通2000m

⑧萬羽智雄◆共通4000m

⑥齋藤裕太⑦小塚貴也◆1

年1500m②五十嵐春彦

④小塚雄太⑤中澤政文⑥関

谷綾◆2年1500m①五

十嵐太博◆共通3000m

②五十嵐太博⑧高橋孝太◆

J4000mリレー③関谷綾、

秋山広志、柳太志、駒形知

彦◆1年走高跳①柳太志②

中澤成一◆1年走幅跳⑥駒

形知彦◆2年走幅跳⑥中村

智之

〔女子〕◆1年1000m④

寺崎恵美◆共通2000m⑦

寺崎恵美◆1年8000m②

石田沙織③柳真奈美⑥山岸

玲子◆2年8000m③樋口

友佳子⑥佐藤杏美⑦高橋い

つか◆共通1500m④樋

口友佳子◆1000mハード

ル②鈴木彩④佐藤愛◆J4

00mリレー⑤井上夏未、

関谷絵梨、市川麻美、寺崎

恵美◆4000mリレー⑤樋

口友佳子、柳夕紀、中村道

恵、鈴木彩◆1年走高跳②
柳美穂◆1年走幅跳⑤関谷
絵梨◆2年走幅跳②柳結美

〔第8回新潟県都市対抗女子クロスカントリーリレー大会〕（9月22日小千谷市白山運動公園陸上競技場付設クロスカントリーコース）

7位 東頸城郡チーム
（松代中・小嶋ちえみ、松

代高・関谷有希、関谷智美
出場）

〔第39回東頸城郡中学校駅伝競走大会〕（9月26日松代大鳥コース）

3位 松代中Aチーム
（小塚里志、五十嵐太博、

高橋孝太、佐藤佑介、小塚
雄太、五十嵐春彦）

8位 松代中Bチーム
（柳悠太、富澤雅人、鈴木

寛也、小塚貴也、萬羽智雄、
鈴木康彦）

2位 松代中Aチーム
（小嶋ちえみ、石田沙織、

柳真奈美、樋口沙織、樋口
友佳子）

〔第23回上越地区小学生陸上競技選手権大会〕（10月2日上越市営陸上競技場）

〔男子〕◆5年2000m①
五十嵐羊太（松代）◆6年

2000m③柳 凌（孟地）

〔女子〕◆5年800mハー

ドル④中沢里奈（奴奈川）

◆6年800mハードル④小

嶋なつみ（孟地）◆6年女

子1000m⑦小野島彬子（松

代）◆6年走高跳⑤五十嵐

さくら（松代）



上越地区小学生陸上4×100mリレー
長谷川和也さんと五十嵐羊太さん

十日町市枯木又地区における女性活動の取り組みを視察してみませんか

松代集落協定と松代町との共催で“直接支払制度への取り組みと女性の役割”をテーマに視察を行います。一般の参加者を募集しますので、希望する人は農林課までご連絡ください。



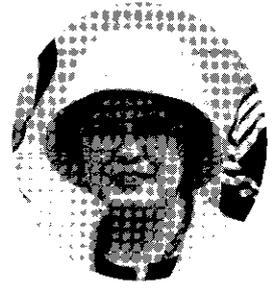
視察先 十日町市枯木又地区
内容 枯木又地区は、十日町市の中心から18キロ入った所にあり、戸数13戸の農業中心の集落です。集落は地域外の人達との交流がきっかけで活発になってきています。その中心となるのが東京周辺から嫁いだ女性の皆さんの力にありそうです。視察ではそうした取り組みについて学びます。

日程 10月26日(土) 役場前午後1時集合
参加費 500円
申し込み及び問い合わせ 松代町農林課農政係

(TEL 7-2220)



枯木又エコミュージアム事務局の山田夫妻



ハゼに釣られて

高橋ゆきい

横浜市在住
(室野・上の山)

九月二十二日松代会釣りクラブの屋形船ハゼ釣り大会でした。

秋の彼岸中でもあり、ちよつと気になりましたが、夫の墓参りを早めに済ませ参加することにしました。台風の接近情報もなく、絶好のハゼ釣り日和。

東西線の浦安駅下車、吉野屋さんに八時集合。男性18名、女性5名計23名の参加。『今日来てくれた人達はみんないい男ばかり。来ない人はそれはそれなり...』名調子関谷会長の挨拶。次に我らが同級生釣名人の佐藤嘉夫さんの釣り方説明。八時半出船。デイズニシーを裏側から見ながら釣り場に向う。シーズンだけにものすごい人出、すれ違う船に手を振れば相手も振り返す。

約一時間、船のエンジンが止まった。いよいよ大名釣の開始です。指先でうごめく「アオソメ」。始めのうちは気持悪いが一匹二匹釣れると平気になってくる。たまに「オアイン」に嘯んだりしてくるの、ま

ず頭の部分を鉄でチョンですね。童心に返ってキャツキャツと騒ぐ。面白くなってきたところで、ハイイ時間です。竿を上げてください。それから大宴会です。

大皿の天ぷら食べ放題。ビールお酒飲み放題。皆そろそろ出来上がった頃、心に愛ある男、片山さんの十八番「松竹梅」の独演会。私がいとこを誘って三人で行ったものだから、これまたちようど松子、竹子、梅子ちゃん。

大画面のカラオケありで盛り上がったことは言うまでもありません。私の人生に釣のメニューはなかったです。ましてや還暦ですよ。

みんな誘うと酔うのがいやで断わる。私も酔う時もありますが、ハゼは大丈夫。波打際がすぐそこなんです。松代会のお蔭と感謝しています。

二十二日は大相撲秋場所千秋楽でした。私は敢闘賞ならぬ功労賞を頂いてきました。(まわしはつけておりません。まわし者は居たかも知れませ

んが。)いつも人を誘って参加するのでその感謝の意をと、宮澤長三さんからのものでした。叙勲に輝いた弟さん益男さんの直筆です。立派な額縁に私の大好きな『遊』の文字。宝物です。いつまでも遊び心を忘れずに大切にします。

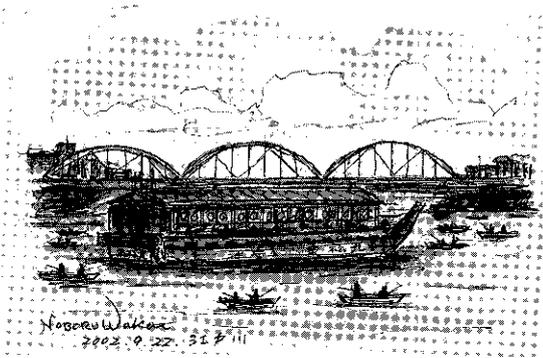
ありがとうございます。皆さんも思い切つて釣に出掛けてみませんか。

スケッチは、当日参加して下さった若井登さんにお願ひして書いていただいたものです。

のんびりとした屋形船の雰囲気、最高ですね。

さて、次は何を釣りましたでしょうか。笑いのうず 乗せてハゼ釣り

屋形船
遊きい



(画：若井 登さん)

東京だより

9月3日(火)

第4回企画委員会開催

議題・会報12号発行計画

・平成15年度事業計画検討

・会員数の把握及び会費納入

状況報告

・組織委員会報告

・その他

趣味の会報告

◆9月8日(日)

高尾山へハイキング。伊沢会の企画に合流して開催。

朝方、雨だったが現地へ着く頃には陽がさし、ハイキング日和。36名参加。

◆9月22日(日)

東京湾で屋形船でのハゼ釣り。

お酒に天ぷら、小咄にカラオケ大会。釣り放題!

総員23名 大満腹

〈訂正とお詫び〉

9月号の「紙風船」の文中で4段3行目の「米国へは約数千個がたどり着いた...」は「米国へは約千個がたどり着いた...」で、約「数千個は誤りです。訂正してお詫びいたします。

メヒシバとオヒシバ

室野の『山王下』家の米持健蔵翁さんが「高橋サ、昔つから『おか(陸)』じゃジシバリ、田じやヒロモてつてのう、いっぽと悪りい草のんだでえ」と話したことがあります。

田のヒロモはヒルムシロという水草で、これが水田に一杯はびこつたもので、これの除草に手を焼いたものでしたが、田を干す農耕になつてからは全滅したようです。

おかの悪りい草のジシバリとは、地面を縛るといふ意味の名でイネ科の一年草メヒシバ(女日芝)のことをいいます。田の畔や農道から畑の中、庭などにやたらと生えて、秋になると長い茎の先に分裂して穂を散開して、あたり一面を覆い穂棚かく有り様で、鎌切れば

メヒシバ(ハグサ・ジシバリ)



悪いし草刈り機の回転する刃にからみついて回転を止めてしまうほどで、まことに厄介なもので山王下の翁さんの言うとおりの悪りい草なものです。しかも、地面に近い茎の節から根を出して横にも伸びるので、こいで除草しようとしても途中でちぎれてしまい、根は残ります。別にハグサともいいますが穂草の訛りかと思われず。

このような雑草はどれこれなく私たちが困らせる存在ですが、これらの雑草が生えなかつたら、大雨で土が流されてしまい、地面が保持できないものだと諦めて対処しています。

ところが、私の庭に新顔の雑草がいつの間にか生えるようになりました。調べてみるとオヒシバ(雄日芝)というメヒシバの仲間だったので、どこからか靴の底に付着してきたものが発芽して増えたものと考えられますが、こいつはまた根がしっかりしていて別名チカラグサといわれるほど、こごうとしてもなかなかこげないので、メヒシバとオヒシバの男女揃って私を苦しめることになり、除去に躍起となっていますが、力及ばず敗北は我にありが現状です。

(文とカット・高橋八十八)

わたしの主張'02 東頸城地区大会



9月10日、大島村中学校を会場に郡内中学生を対象とした「わたしの主張'02東頸城地区大会」が開催されました。松代中学校からは1年の小堺祐希さん、3年の高野光さんが出場し、小堺さんは優秀賞そして高野さんは奨励賞を受賞しました。

小堺さんの発表題目は「キーワードは「ジリツ」。今年度から実施された「学校週五日制」のプラス面とマイナス面を考察し、週五日制のポイントである二日間の休みの過ごし方を工夫することで有意義な生活を送ることができると結論付けていました。そして、自分達中学生にとって、五日間の学校生活と二日間の休みを有効に、有意義な生活を送るためには、何よりも二つの「ジリツ心」、つまり「自立心」と「自律心」を持って生活することが大切だと主張しました。また、高野さんの題目は、「戻ってくれてありがとう」。家族のきず

なを顧みながら、人と人が分かり合うとき、人の気持ちを考え察する「思いやり」と、あらゆる困難を互いに乗り越える「勇気」が大切であることに気づき、これからの自分に大きな支えになることを述べました。

発表について担当の竹内学先生(松代中)は「論点をとらえ、言葉を豊富によくまとめられました。人に自分の意思を伝えるには相手を意識した、声の大きさや話すスピードなどの表現力が問われます。今回の経験を今後の学習の中にかしてほしいです」と講評していました。

紹介
新しい公職
委員さん

9月議会において、新たに2名の公職委員さんの選任が同意されました。

松代町教育委員



関谷 恵子 さん

平成14年10月1日就任
(任期4年)

**松代町固定資産評価
審査委員**



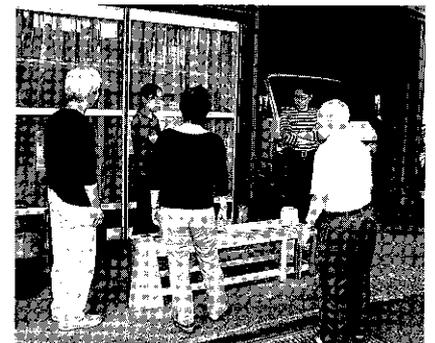
樋口 昭一 さん

平成14年10月1日就任
(任期平成16年6月30日まで)

ご利用ください
**松代商店街の
「アート縁台」で
ひと休み**

新潟大学及び長岡造形大学の学生さん30人と地元住民協同制作によるアート縁台が松代中町商店街に設置されました。

これは「松代町活力ある地域づくり推進事業」(広報まつだい6月号参照)として行われたもので、6店舗にアート縁台が設置されています。縁台はスキーヤソリを利用したもの、押し花



を取り入れたものなど設置店舗と関係ある作品となっています。設置店主の関谷松雄(若松園)さんは「我々では考えられないような発想で作品を作ってもらって、驚いたり喜んだりしています」と、話していました。

お買い物の際は縁台にちよつと腰掛けながら、商店の方から作品の説明をお聞きになったらいかがでしょうか。



10月は『土地月間』—土地活用を考えよう—

一定面積以上の土地取引には届出が必要です。

- ・国土利用計画法では、国土の適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため、法定面積以上の土地取引を行った場合、契約締結日(予約を含む)から2週間以内に土地の所在する市町村を経由して都道府県知事に届出をすることを義務付けています。

【届出義務者】権利取得者(売買であれば買主)
 【届出場所】土地の所在する市町村役場
 【届出事項】①土地売買等の当事者 ②土地の所在 ③土地の利用目的 ④土地の対価 など
 【法定面積】①市街化区域 ⇒ 2,000㎡以上
 ②市街化区域を除く都市計画区域 ⇒ 5,000㎡以上
 ③都市計画区域以外の区域 ⇒ 10,000㎡以上

※個々の取引面積は小さくても、土地の総面積が上記の面積以上になる場合には、届出が必要になります。
 問い合わせは、役場企画振興課まで (TEL7-2220)

平成15年度自衛隊生徒募集のお知らせ

防衛庁では、次のとおり自衛隊生徒を募集します。

【応募資格】日本国籍を有し、平成15年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子

【受付期間】平成14年11月5日～平成15年1月7日まで

【試験日】一次平成15年1月11日(出)

【試験会場】陸上自衛隊高田駐屯地 予定

【待遇】4年間の生徒課程期間の3年教育修了時には、高等学校卒業資格を取得できます。身分は、特別職国家公務員です。

問い合わせは、自衛隊新潟地方連絡部高田募集事務所まで。(TEL025-523-5519)

自衛隊生徒とは、専門技術者としての陸・海・空曹を養成するために、中学校卒業見込者から17歳未満の男子を対象とした制度です。

講演会開催について

高齢者の皆様が、冬期間を健康で過ごしていただけるために、県立坂町病院の近幸吉先生をお迎えして左記により講演会を計画しました。多数の皆様のご来場をお待ちしています。

記

- ①日 時 10月26日(土)午後1時30分から午後3時まで
- ②会 場 松代活性化センター 二階大広間
- ③内 容 高齢者の健康管理
(高齢者の風邪・肺炎とその予防について)
- ④入場料 無 料

インフルエンザの予防接種について

松代病院では、地域の皆様がインフルエンザにかからないための予防接種を10月中旬から行います。

普段、松代病院に通院されていない方や小さいお子様も予防接種ができます。

接種回数は、9歳以下は2回、10歳以上は1回で充分といわれています。

インフルエンザの予防接種のみで来院される方は、毎週火曜、木曜、金曜の午後3時から内科外来で接種できます。

接種料金は次の表のようになっています。(円)

区 分	初診料金	再診料金	備 考
一 般	3,680	1,760	13歳以上
児 童	3,380	1,460	6歳以上13歳未満
幼 児	4,120	1,740	3歳以上6歳未満
乳幼児	4,120	1,820	3歳未満

ただし、接種日に満65歳以上の方は1,050円で接種できます。

肺炎球菌ワクチンの予防接種について

高齢者が、かかると死亡率の高い病気に肺炎があります。

肺炎球菌ワクチンの予防接種をしますと肺炎にかかりにくくなり、健康な日々を過ごすことができます。

肺炎球菌ワクチンは、一生に一回しか接種できないワクチンです。この肺炎球菌ワクチンの接種を松代病院でできます。接種料金は、8,240円です。



野焼きは禁止されています

野焼きとは「廃棄物処理基準に従わない野外での焼却」を言い、次のような例外を除いて禁止されています。ドラム缶による焼却も野焼きに当たります。

※野焼き禁止の例外

- 風俗習慣上又は宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却
- 農業、林業又は漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却
- たき火その他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの

罰 則

懲役3年以下若しくは300万円以下の罰金又はその併科に処せられます。

(注) 焼却設備による焼却の場合でも、平成14年12月1日より焼却設備の構造基準が強化され、これに適合しない場合は「野焼き」となりますので注意してください。構造基準に適合しているか焼却設備を購入又は製造した事業所に確認願います。

十日町地域衛生施設組合からのお知らせ

- ・資源物を出すときは、収集カレンダー・ごみ便利帳をよく見て間違いのないように分別して、『ラベルや汚れなどをとって』きれいにしてお出しください。
- ・ごみ収集作業中に発火事故が発生しています。スプレー缶は穴を開けて、鉄・アルミ類の収集日に出してください。

短歌

久々に帰省をなせし新潟の娘に茗荷持たすを忘る

本山 祖道

朝露に素足冷たし裏庭の夏の花々色あせ去りて

笠原 トミ

茂みたる南瓜の畑に数かぞえかぞえる毎に一ツ増えたり

柳 こめ

朝の間は色さわやかな朝顔のたちまち凋む残暑戻りて

野石 念

眠れずに遠花火の音聞きおればわがふるさとの祭見えくる

東京 蓑輪 喜作

蒲生句会

鮎食う今朝釣り上げし感触も

朴 雪

受話器置くまだ鳴きつづく虫の声

月 日

毬鬼灯の尻丸出しにぶらさがる

鐵 堂

蔓枯れて南瓜ゴロリと顔を出す

耕 人

わがシヤツを案山子に着せて棚田守る

折 人

天井を逆さに歩く夜の蠅

山 路

曇後雨の子報や秋に入る

翔 山

息合つて稲櫛重く滑り出す

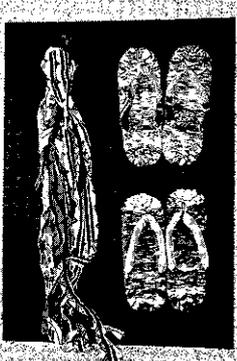
耕 山

新潟県最低賃金

	改正前	改正後
時間額	641円	641円(据置)
日 額	5,124円	表示しない

しぶみの家からのお願い

しぶみの家では、古着で作ったわらぞうりが好評を得ています。つきましては、ご家庭で不用となった古着を集めていますので、お持ちの方はご連絡ください。問い合わせ
 ・しぶみの家(TEL 7-3516)
 ・役場福祉係(TEL 7-2220)



しぶみ俳句会

黄の蝶もきままに遊び秋桜

八千代

店を出てみんなの道歩き出す

紅 茶

風もなし雲一つ無き厄日かな

六 花

虫の音の他に音なき山家かな

淡 水

年毎にさびしくなりし盆踊

とし子

墓毎に簀棚しつらえ盆用意

枯 水

不揃いの秋茄子並べ無人市

公 鳴

編集後記

毎月の広報「文芸」でおなじみのそれぞれの歌・句会を、8月から3ヶ月間の連載で紹介しました。広報掲載の始まりは昭和47年12月号のようです。ときの広報には北越北線の着工計画を載せており、昭和54年に完成もしくは上越新幹線の開通に間に合わせたい旨の計画だったようです。それはともかく、その頃ご登場(活動はそれ以前ですが)いただいていた俳人の皆さんが今もなお活躍いただいています。地域・生活・風習と場面は同じでも、いくつもの視点でとらえ、時代の移り変りとともに、何時も新たな発見を気づかせていただきます。

儀明薬師そば 新そば祭りのご案内

儀明生産組合のそば部会が栽培する新ソバで手打ちそばを体験してみませんか。

日 時 11月16日(土)午前10時から
 会 場 儀明集落センター
 参加費 1,500円
 申込み・問い合わせ
 役場 農政係 (TEL 7-2220)



戸籍の窓口

(9月1日~9月30日)

幸せ多い人生を(婚姻)

山賀洋平・富澤千春

(池之畑・こばやし)

米持賢一・大橋亜希子

(室野・たせん)

若井悠里・中野幸恵

(松代・ワカイ測量)

元気な良い子に(出生)

市川 真大・勝也・久美

(蒔平・まさいん)

ご冥福を祈ります(死亡)

小野島彦太郎

84歳

佐藤 猛

(会澤・たつぽ)

佐藤 正和

89歳

室岡大刀男

(千年・はんぜん)

63歳

(室野・いずみや)

91歳

人口の動き

男	2,077人	(-5人)
女	2,195人	(-5人)
計	4,272人	(-10人)
世帯数	1,484世帯	(-4世帯)
出生	1人	死亡 6人
転入	4人	転出 9人
		(14年9月末日現在)

町の行事予定 (10・11月)

10/21(月)	展覧会「そらのがっこう2002」旧蒲生小学校 10:00から(27日まで)
22(火)	
23(水)	霜降
24(木)	嘱託員会議(25日まで) 経済講演会 ふるさと会館 13:30～
25(金)	心配ごと相談 ディサービスセンター 9:00～ 松寿大学一般教養講座 総合センター 13:30～
26(土)	講演会「高齢者の健康管理」松代活性化センター 13:30～
27(日)	ふるさとの木ふれあいセンター(儀明)竣工式
28(月)	
29(火)	巡回無料法律相談 ふるさと会館 9:00～
30(水)	ふるさとを考える集い ふるさと会館 19:00～
31(木)	
11/1(金)	心配ごと相談 ディサービスセンター 9:00～
2(土)	
3(日)	文化の日 生涯学習フェスティバル・子どもまつり 農協祭 JA十日町松代支店前 9:00～ ほくほくの里 作品展示会
4(月)	
5(火)	
6(水)	町音楽交換会
7(木)	立冬 中学校県駅伝大会
8(金)	心配ごと相談 ディサービスセンター 9:00～
9(土)	秋の全国火災予防運動(15日まで)
10(日)	
11(月)	
12(火)	
13(水)	
14(木)	
15(金)	教育講演会 ふるさと会館 9:30～ 心配ごと相談 ディサービスセンター 9:00～
16(土)	子供料理教室 松代中 9:30～ 儀明薬師そば「新そば祭り」儀明集落センター 10:00～
17(日)	
18(月)	
19(火)	
20(水)	

お知らせ

経済講演会開催のお知らせ

「日本経済の近未来を読み、地方経済を語る」

郡内六町村の商工会主催により、経済講演会を開催します。
講師に山本伸氏(マネーリサーチ代表)を招き、現在の経済環境・金融情勢などをテーマにわかりやすく解説し、今後を予測します。

日 時：10月24日(木)午後1時30分～3時

会 場：松代町ふるさと会館 常春ホール 入場無料

講座内容

- いま何が変わろうとしているのか
 - ・大競争時代の到来
 - ・市場経済圏の競争人口が激増 など
- 激変する経済戦争
 - ・金融とはなにか など ほか

～これからの東頸城を考える～

平成14年度東頸城地域「ふるさとを考える集い」開催

地域住民に県政を身近に感じてもらうとともに、県民ニーズを的確に把握し県政に反映させるため、地域の課題や要望、振興策について意見交換会を開催します。

多数の皆さんの参加をお願いします。

日 時：10月30日(水)午後7時から約2時間

会 場：松代町ふるさと会館 常春ホール

松代町、松之山町にお住まい(または勤務)のみなさんと県地域機関の職員による意見交換会です。

県地域機関：上越健康福祉環境事務所、上越農政事務所、上越林業事務所、上越教育事務所、安塚地区振興事務所

住民課からのお知らせ

平成15年度保育園入園申込みのご案内

町嘱託員さんを通して申込書を11月中に回覧しますのでお申込みください。また、直接役場住民課または保育所に申込まれる方は、12月20日(金)までをお願いします。

【入園基準】

1. 松代町に住所があること。
2. 下記の理由などで、家庭で保育できないこと。
 - ① 父母や同居の祖父母が仕事や病気のため家庭で保育できないこと。
 - ② 親のいない家庭で保育できないこと。
 - ③ 母親の出産等により保育できないこと。
 - ④ 親が病人の看護等で長期間、保育できないこと。 など

○問い合わせ先 役場住民課児童福祉係 TEL 7-2220 内線28
または、各保育園まで

松代町に伝わった 酒田節(音頭)

8月10日、大潟町において「米大舟サミット」(主催大潟町商工会)が開催され、松代町から犬伏酒田音頭保存会のメンバー11人が参加し、昔から犬伏集落に伝わる「酒田音頭」を披露しました。

大潟町の「米大舟」のいわれは：

今から260年程前の寛保年代、この地域は、かんばつと長雨による飢饉に見舞われました。そのときに、直江津に停泊していた、山形県酒田の亀田伊兵衛なる人が、村人の窮乏を見かねて郷土から弁財船に義米を



米大舟サミットで「犬伏酒田音頭」を披露

満載して運び、米を分け与えることで村の窮乏を救ったといわれています。その感謝の宴の際に、興に乗った伊兵衛が踊ったのが「酒田節」でした。

大潟町では、このいわれにちなみ「酒田節」をルートに持つ国内の民謡や舞踊を演べる団体を一堂に会して、このサミットを開催しています。

犬伏の酒田音頭のいわれは：

さて、犬伏集落に伝わる「犬伏酒田音頭」ですが、この大潟町に伝わる「米大舟」とは直接関係はないようです。

時はほぼ同じ250年程前、犬伏の堂の改築にこの地に訪れた宮大工らによって伝えられたといわれ、専ら建物の基礎固め(いしばんかち)の掛け声歌として歌われたようです。今では集落の盆踊りで歌われており、古き伝統を引継ぐこの集落の気概がうかがえます。

サミットに参加したメンバーは、「メロディーも違えば、歌い方も違う。ただ、歌詞の一部に共通部分があるように思われます」と感想を述べていました。長い時代のうちに多少変わってしまうのは仕方ないことです。このサミットを機会に、また一つ交流が生まれれば、歴史は財産になります。

おじやまします

しぶみ俳句会(室野)

「今日こそ、いい得点を探るぞ」。言葉には出さないそんな気持ちを持って、日頃書き留めた自信の句を持つて、集落センターに集まる。この日の参加者9人。一ヶ月間、普段の生活の中でのできことや旅行に出かけたときなどに、心にとめたさまざまな情景を句に込めてある。



参加者がいくつか持ち寄った句を投句用紙に書いてバラバラに分け合い、全員が全てに目を通してその中から良いと思うものを各自五点ずつ選ぶ。そして、選んだ句をそれぞれが詠みあげる。緊張感が走る。自分にとっての力作が皆に評価されるだろうか。自分の句が詠まれた。「やった、いただき」自信にあふれた声が響く。心の中の優越感が顔に出る。詠まれないとだんだん顔が強張る。言葉も荒らくなる。

毎月得点を年間合計し、一番得点の多い人を、12月に行う「闘汁」パーティーで表彰します。しぶみ俳句会の会員は現在13人。会の発足は昭和25年頃といわれています。当初は室野青年会の文芸部の俳句会として活動を始めました。その後、昭和36年に、しぶみ俳句会として独立して、現在も活動しています。

会のモットーは「欲張らないこと」。五・七・五の限られた型の中で多くは語れない。焦点を絞ることが大切。「だから言葉に斬れをもたせたいんです」と会員の佐藤紅茶(幸三)さんは言います。句会をはじめて五十年。長続きする訳は、会の雰囲気にあります。